

2026年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧 (2月3日)

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 →→ [URL](#)

民間奨学金申請要領

返還支援事業



○募集要項の請求先について

「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 →→ [URL](#)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型	2026年度(第8期) 公益財団法人 サカタ財団	下記のいずれにも該当するもの 2026年4月1日時点にて、以下のいずれかに該当する日本国籍をもつ学生とする。 ①大学に在籍する大学2年生に在籍するもの ②大学院に在籍し、修士課程1年生、または博士課程前期1年生に在籍するもの ③一貫性博士課程(5年制)の1年生に在籍するもの 当財団以外の団体から奨学金を受給していないこと	不可 (日本学生支援機構もしくは三重大学の奨学金受給者除く)	学部生(大学2年生) 大学院生(修士課程1年生) (博士前期課程1年生) (一貫性博士課程1年生) (2026年4月1日現在)	月額 7万円 (3か月分一括で支給) 給付期間:2026年7月～正規課程修了年限まで	給付	15名	サカタ財団奨学金	公益財団法人 サカタ財団事務局	4月1日午前10時～ 5月15日午後3時 (応募書類必着)
直接応募型	2026年度 公益財団法人キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2026年度の新1年生を除く)である者 (4年生の学部・学科生に限る。留学生を除く) (b)2026年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可 (給付/貸与)	2026年4月1日時点で 学部2・3・4年生	30万円 (一括給付)	給付	全国で 5,000名程度 (2026年4月進学者)	がんばれ！日本の大学生 応援給付金	応援給付金	3月2日～ 4月15日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
直接応募型	2026年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2025年4月入学の新一年生(留学生除く) ②2026年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする *日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料免除:併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額、または免除される制度:併用可 大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額、または免除される制度:併用可	可 (貸与) 不可 (給付) *ただし、 ・国の修学支援制度による授業料等减免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金給付でなく大学に納付する授業料減額、又は、免除:併用可	2026年4月入学の 新1年生	12万円 (年額144万円) 給付期間:4年間 (最短修業年限)	給付	全国で 1,500名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	2月2日～ 4月3日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
直接応募型	公益財団法人 センコーみらい財団	・文部科学省の「高等教育の就学支援制度」の対象者(多子世帯を含む)であり、予約された方 ・2026年4月入学予定の新1年生であること ・「THE日本大学ランキング2025総合ランキング」の上位100位位内の大学へ進学する方 ・4年生の学部・学科であること(6年制の学部・学科は除く) *国公立の自宅生は対象外	記載なし	2026年4月1日時点で 学部学生(新1年生)	月額 5万円(学部生)	給付	20名程度	公益財団法人 センコー未来財団事務局	公益財団法人 センコー未来財団事務局	3月1日～4月15日
推薦枠型	令和8年度 JEES・東ソー人材育成奨学金	学内のみの周知に限定されているため、以下moodleへログインして募集要項等を確認してください。						大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	3月11日 (17時厳守)
大学とりまとめ型	2026年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2026年4月現在、大学(学部、大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2026年4月1日時点で 学部生・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	(1次募集) 4/24(金)必着 (2次募集) 7/27(月)必着 (3次募集) 10/23(金)必着 (4次募集) 2027.1/22(金)必着 (注)3・4次募集は、就業最終学年申請不可
直接応募型	公益財団法人ナガワひまわり財団	次の①～⑦の条件を満たす者 ①2026年4月1日時点で、日本国内の大学 学部(2～4年)、・大学院修士課程・博士(前期)課程に在学する者 ②2026年4月1日時点で、原則として学部生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下 ③原則、前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 ④給与収入世帯の場合、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満の者 ⑤在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑥学費の支弁が困難と認められる者 ⑦心身ともに優れている者	可	2026年4月1日時点で 学部(2年～4年) 大学院(修士・博士前期課程)	月額 3万円 (年額36万円) (給付期間): 正規の最短修業年限	給付	60名程度(予定)	公益財団法人 ナガワひまわり財団事務局	公益財団法人 ナガワひまわり財団事務局	4月1日～5月10日 (財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)) (注)3月上旬より 財団HP上で最新版をご確認ください。
直接応募型	2026年度 一般財団法人才オルトモスヘルスケア財団奨学金	以下すべての条件を満たす方。 1.日本国内の大学(理系・工学系学部)または大学院(理系・工学系研究科)に在籍している、日本国籍の学生であること。 2.医療・福祉・健康産業における社会的貢献に対して強い意欲を持っていること。 3.当財団が主催するリアル交流イベント(年1回・1日程度)に参加できること。	可	2026年4月時点で 学部学生・大学院生	月額3万円 給付期間:1年間	給付	30名(最大)	一般財団法人才オルトモス ヘルスケア財団	一般財団法人才オルトモス ヘルスケア財団	2月20日 (応募書類必着)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
大学とりまとめ型	令和8年度 公益財団法人 G-7奨学財団	①2026年4月現在、大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であつて、学資の援助をすることが必要であるとみとめられること。 ②日本国籍を有していること。 ③他の奨学金制度との併用・併願は可能(ただし、支給額を調整することがある。)	可 (支給額調整の場合も有)	2026年4月時点で 学部学生・大学院生	月額(上限)10万円 (年間上限120万円) 給付期間:1年間	給付	120件程度	公益財団法人G-7奨学財団	大学 (学生支援チーム) (4/3までに学生支援チームへ申請書類一式持参し推薦書作成を依頼すること)	4月1日～4月3日 (16時厳守)
推薦枠型	令和8年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差しつかえない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生又は3年生 (令和8年4月末時点)	月額 2万5千円 給付期間:2年間	給付	三重大学の 推薦枠:2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月3日 (16時厳守)
直接応募型	公益財団法人 飯島藤十郎記念食品科学振興財団	国内の大学院で食品科学等の分野の修士または博士学位取得を目指して学ぶ方 (日本国籍を有する方)	記載なし	2026年4月に大学院へ入学予定の者	月額:23万円 (給付期間:標準修学期間) (年額276万円)	給付	30人程度 (修士、博士計)	公益財団法人飯島藤十郎記念食品科学振興財団	公益財団法人 飯島藤十郎記念食品科学振興財団	4月1日～5月20日 (応募書類必着)
推薦枠型	令和8年度 公益財団法人森下仁丹奨学金	以下のいずれの各項のも該当する者 志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な日本国内の大学生又は大学院生(ただし留学生は除く) 家計基準・日本学生支援機構第一種奨学金に準ずる。 大学院生についても日本学生支援機構の学部生と同等の家計基準を適用する。 1.家計基準 ・日本学生支援機構第一種に準ずる。 大学院生についても日本学生支援機構の学部生と同等の家計基準を適用する。 2.人物基準 ・就学の意志が固く、責任感が強く、学生生活全般を通じて態度、行動に良識があり、且つ修業後、社会に有用な人材と dari 得る者。 ・年齢の制限はなし 3.健康基準 ・大学の保健センター、または医師が発行した健康診断書により、就学に支障がないと認められる者。 4.学力基準 前年までに標準習得単位を修得済であり、且つ前年度までの通算GPA値が2.8以上	日本学生支援機構等返還を要する貸与型奨学金を除き、 他の給付型奨学金との併用不可 但し、授業料の减免または免除については併用可	学部生・大学院生	月額:4万円 (給付期間:2026年6月～最短修業年限)	給付	三重大学の 推薦枠 1名	学生支援チーム	学生支援チーム	3月6日(金) (16時) (提出期限延長)
直接応募型	公益財団法人 日本通運育英会 2026年度奨学生	以下のA～Dの各項目に該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害(*1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(*2) (*1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1.障害手帳1～4級 2.精神障害者手帳1～3級 3.自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の1～7級 (*2)学生本人の場合は、上記(*1)を適用せず、軽度であつてもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2026年4月現在、18歳以上21歳以下の者 C A項を原因として、経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2026年4月1日現在)	月額 3万円 (年額:36万円) 給付期間:最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/17(金)16:00までに、推薦以外の提出書類一式を作成のうえ、学生支援チーム①番窓口持参し、推薦書作成を依頼すること)	4月1日(水)～ 5月15日(金) (事務局必着)
直接応募型	マイベスト奨学金	2025年4月1日時点で、日本国内の高校、高専、大学、短大、または専門学校に在籍しており、かつ年齢が20歳以下であること。	可	2025年4月1日時点で 学部生	10万円 (一括給付)	給付	(年間) 合計15名程度	マイベスト奨学金	マイベスト奨学金	【第1回】 6月1日～9月30日 【第2回】 10月1日～2026年1月31日 【第3回】 2026年2月1日～5月31日

は新着情報です。

※掲示期限 : 2026年5月31日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)